



令和5年度 学校教育目標 共に学び、高め合う、希望あふれる生徒の育成

経営スローガン

「凡事徹底」 ～当たり前前のが、当たり前前のできる学校～

「chance・challenge・change」 ～生徒の可能性を広げる学校～

4月7日（金）、令和5年度がいよいよ始まりました。生徒たちは、朝の登校時から新たな出発に目を輝かせ、とても意欲が感じられました。始業式では、学校の経営スローガンに掲げている上記の2点を中心に話をしました。

○「凡事徹底」

あいさつ・返事・思いやり等 当たり前前のができる、お互いが気持ちよく生活できる深堀中を今年度も目指そう。

○「chance・challenge・change」 頭文字をとって3つのC

日々の生活の中で重要なチャンスが巡ってくる。そのときは、勇気を出して挑戦（チャレンジ）しよう。必ずしも期待通りの結果を得ることはできないかもしれないが、挑戦したことで少しの変化（チェンジ）が自分の中に生まれ、成長でき、自分もつ可能性が広がる。それが大事であり、挑戦せずに後悔するのではなく、挑戦したことを誇れる人になろう。

今年度の職員紹介

下線の職員が今年度転入した職員です

<u>1年主任</u>	(国語) サッカー	1組	(保健体育) 女子バスケット
5組	(英語) ソフトテニス	<u>通級指導</u>	水泳
2年主任	(英語) 卓球	<u>1組</u>	(家庭・数学) 卓球
副担	(技術) 男子バスケット	養護	
3年主任	(音楽) ソフトテニス	1組	(社会) 女子バレー
4組	(美術) 女子バレー	副担	(理科) サッカー
<u>事務主査</u>		庁務員	
<u>学校図書館司書</u>		<u>特別教育支援員</u>	
学校相談員		<u>スクールカウンセラー</u>	
A L T	スザンナ	給食配膳員	
教頭	(数学)	<u>校長</u>	(国語)

人事異動で8名の職員が転入し、総勢22名で生徒たちの教育に携わってまいります。力を合わせて一生懸命取り組みますので、1年間どうぞよろしくお願いいたします。

始業式での生徒あいさつ

【3年生】

私が3年生で頑張りたいことは二つあります。一つ目は、最後までやり切る力を持つことです。自分で決めたことでもめんどくさくなったら、中途半端にして終わってしまいます。特に、テスト勉強を中途半端にしてしまい、テストの結果を見て、「ああすれば良かった」と後悔してしまいます。

だから、自分が決めたことは最後までしっかりとできるように、時間を有意義に使い、後悔のないようにしていきたいです。二つ目は、尊敬してもらえそうな先輩になることです。これから、歓迎遠足、運動会など他学年と関わることが多くあります。その時に、あいさつやすばやい行動がとれるようにしたいです。運動会や歓迎遠足では、地域の方々に関わることがほとんどです。あいさつを積極的にし、地域の方々が気持ちよくなれるようにしたいと思います。この二つの目標を達成できるように、1年間頑張りたいです。クラス内でも、「団結力」と「思い出作り」を大切にしていきたいと意見が出ていたので、クラス全員で協力して叶えられるようにしたいと思います。卒業するとき、みんなが笑顔で終われるよう、一日一日を大切に生活していきたいと思います。クラス全体でも、個人としても成長できる一年にしていきたいです。

【2年生】

私が新学期に頑張りたいことは三つあります。一つ目は、勉強です。数学が苦手なので、2年生では数学に今まで以上に力を入れて頑張りたいと考えています。また、進級したら今までよりも学習内容も難しくなるので、家での学習時間を確保して頑張っていきます。二つ目は、生徒会活動です。1年生の3学期、保体部の副委員長を務めました。学校を支えるために、仕事を早く覚え、自分にできることを積極的に行動することを心がけてきました。2年生では、もっと周囲を見て、1年生のお手本になる先輩になれるように頑張っていきます。三つ目は、部活動です。女子バレーボールで活動しています。入部した初めのころは、先輩方に迷惑をかけてしまっていた場面が多くありました。しかし、先輩やコーチ、顧問の先生方の指導があり、今まで成長したプレーを行うことができるようになりました。中総体も近づいてきて日々の練習がとても大切になります。また、3年生にとって最後の試合なので足をひっぱらないように全力で頑張りと、取り組んでいきます。最後に、2年生という学年は1、3学年に比べて一番だらけてしまう学年なので、一日一日を大切に何事にも一生懸命に取り組んでいきます。

集会での子どもたちは反応が良く、元気な姿が見られとてもうれしく感じました。また、その後の入学式の準備もそれぞれが役割分担をこなし、新入生を迎える準備ができました。

4月は様々なことをリセットし、再スタートするには最適の月です。また、心機一転これまでとは違った何か変化が訪れる機会でもあります。周囲の大人が子どもたちの変化を見守り、必要に応じては手助けが必要な時もあります。学校はご家庭との連携を図って、子どもたちの健全育成に努めてまいりたいと思いますので、ご心配なことや気になることがあれば、ご相談ください。